

プログラム

12月6日(土) 第1会場(2F 大講堂)

9:00~9:10 開会あいさつ

9:10~9:52 優秀演題

座長：日山 亨（広島大学保健管理センター）

Y-1 胃部X線検診で指摘された食道癌の症例に関する検討

○迫友紀子¹⁾、ト部祐司¹⁾、島田堅介²⁾、中垣健治³⁾、桑井寿雄¹⁾、日山 亨¹⁾、岡 志郎¹⁾

1) 広島大学病院 消化器内科、2) 広島県地域保健医療推進機構、3) 広島大学病院 内視鏡医学講座

Y-2 当会におけるFPD搭載車とDR搭載車の成績評価について

○山内健聖、田中伸司、木村浩之、玉井貴基、梶原 篤、津田昭洋、望月 研、高木駿佑

愛媛県厚生連健診センター

Y-3 当院の内視鏡検診を契機に発見されたラズベリー様腺窩上皮型胃腫瘍の検討

○村尾高久^{1,2)}、春間 賢³⁾、砂金 彩^{1,2)}、藤田 稔⁴⁾、眞部紀明⁴⁾、末廣満彦³⁾、鎌田智有^{1,2)}

1) 川崎医科大学 健康管理学、2) 川崎医科大学総合医療センター 総合健診センター、

3) 川崎医科大学 総合内科学2、4) 川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波)

Y-4 検診の上部消化管内視鏡検査で血管系腫瘍が疑われた胃底腺型胃癌の1例

○池上幸治¹⁾、蔵原晃一¹⁾、大城由美²⁾、白井慎平¹⁾、野坂佳愛¹⁾、山本翔太¹⁾、飯田 篤¹⁾、
吉田晃宏¹⁾、村上 徳¹⁾、佐々木淳子³⁾

1) 松山赤十字病院 胃腸センター、2) 松山赤十字病院 病理診断科、3) 愛媛県厚生連健診センター

Y-5 検診にて発見されたHP陰性胃粘膜を背景とするAPI2-MALT1 キメラ遺伝子陽性胃MALTリンパ腫の3例

○木村哲夫、木村雅子、井上修志、木村文夫

クリニックグリーンハウス

Y-6 便潜血検査陽性者の精検受診率向上の取り組みと成果

○木口賀之、鈴木真由美、岡本裕子、太島丈洋、菊辻 徹

倉敷中央病院付属予防医療プラザ 予防医療科

9:52~10:20 一般演題1

座長：檜垣真吾（セントヒル病院）

1-1 胃がん検診の受診間隔による発見胃がんについての検討

○樋野秀樹¹⁾、内田量弘¹⁾、栗原康平¹⁾、中筋千草¹⁾、中島 香¹⁾、内田 綾¹⁾、佐々木宏之²⁾、
佐藤方則²⁾、足立経一²⁾

1) 公益財団法人島根県環境保健公社 健診課、2) 公益財団法人島根県環境保健公社 胃がん検診読影委員会

1-2 当施設の胃がん検診における被ばく線量低減への取組

○松井真澄、堀河友和、藤本圭二、土肥美佳、平田智子、佐伯千鶴、石山未帆
公益財団法人香川県予防医学協会

1-3 当会で発見された4型胃癌について

○梶原 篤、田中伸司、木村浩之、玉井貴基、津田昭洋、望月 研、高木駿佑、山内健聖
愛媛県厚生連健診センター

1-4 *H. pylori*除菌後早期胃癌の臨床病理学的特徴 –内視鏡切除例の解析と検診的意義–

○八島一夫、河口剛一郎、磯本 一
鳥取大学医学部 消化器腎臓内科学

10:25～11:10 教育講演1 (超音波研修会)

「脾癌の超音波診断 ～そこを診る理由～」

司会：能祖一裕（岡山市立市民病院 消化器内科）
演者：川端 聡（一般財団法人住友病院 臨床検査科・超音波センター）

11:10～11:55 教育講演2 (医師研修会)

「大腸CTの現在地、そして新時代へ」

司会：笹井信也（笠岡第一病院 放射線科）
演者：鶴丸大介（九州大学病院 放射線科）

12:00～12:50 ランチョンセミナー1

「潰瘍性大腸炎治療の新たな選択肢IL-23p19阻害薬トレムフィアへの期待」

司会：松本啓志（川崎医科大学 消化器内科学）
演者：中村正直（愛知医科大学病院 消化管内科）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

13:00～13:50 特別講演1

「超音波検診で発見可能な消化管疾患」

司会：松本啓志（川崎医科大学 消化器内科学）
演者：畠 二郎（川崎医科大学 総合臨床医学）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

13:55～14:45 特別講演2

「中国と四国を繋ぐこれからの消化器がん検診学」

司会：井上和彦（淳風会健康管理センター）
演者：鎌田智有（川崎医科大学 健康管理学）

14:55～15:30 一般演題2

座長：大黒隆司（高知赤十字病院 健診部）

2-1 逐年検診で発見された進行がん症例の検討

○中島明久¹⁾、吉本将人¹⁾、木村貴之¹⁾、石井健裕¹⁾、門内弘英¹⁾、山神涼一¹⁾、眞部紀明^{2,3)}、村尾高久^{4,5)}、鎌田智有^{4,5)}、春間 賢⁶⁾

1) 公益財団法人岡山県健康づくり財団 保健部、2) 川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波）、
3) 川崎医科大学総合医療センター 中央検査科、4) 川崎医科大学総合医療センター 総合健診センター、
5) 川崎医科大学 健康管理学、6) 川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2

2-2 複数の要因で見逃された0-II c型胃癌の検討

○竹内 誠¹⁾、佐々木彩加²⁾、三好奈苗²⁾、白川 静²⁾、部村拓也²⁾、大野誉幸²⁾、川島広考²⁾、笠原裕司²⁾、吉田春菜²⁾、上野佳寿子²⁾、佐々木玲¹⁾、升谷敬彦¹⁾、浦上 舞¹⁾、田中百合愛²⁾、楠本智章^{1,3)}

1) (公財) 中国労働衛生協会 尾道健診センター、2) (公財) 中国労働衛生協会 福山本部健診センター、
3) 広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科

2-3 令和5年度山口県がん住民検診について

○清水建策¹⁾、檜垣真吾²⁾、三浦 修³⁾、國弘佳枝⁴⁾、岸 堯之⁵⁾

1) 河野医院 放射線科、2) セントヒル病院 消化器内科、3) 防府消化器病センター 消化器外科、
4) 山口大学 放射線科、5) 阿知須共立病院 放射線科

2-4 過去30年間の消化器内視鏡が関係した訴訟事例の動向

○日山 亨

広島大学保健管理センター

15:30～17:00 シンポジウム

「消化器がん検診の現状と将来の展望」

座長：安田 貢（安田内科）

八島一夫（鳥取大学医学部 消化器腎臓内科学）

S-1 当施設における対策型胃X線検診の現状と課題

○青木利佳、佐藤桃子、本田浩仁

公益財団法人とくしま未来健康づくり機構 徳島県総合健診センター

S-2 Helicobacter pylori (HP) 感染別胃腫瘍性病変発見頻度の経時的推移

○足立経一¹⁾、坂本詩恵¹⁾、松原夕子¹⁾、沖本英子¹⁾、石原俊治²⁾

1) 島根県環境保健公社総合健診センター、2) 島根大学 第二内科

S-3 大腸がん検診における人間ドック検診の現状と課題

○吉原正治¹⁾、春間 賢¹⁾、笹井貴子¹⁾、井上和彦¹⁾、市場俊雄¹⁾、内田純一¹⁾、萱嶋英三¹⁾、湯本英一朗¹⁾、久本信實²⁾、楠 裕明³⁾、佐藤元紀³⁾、近藤秀則¹⁾

1) 淳風会健康管理センター、2) 淳風会ロングライフホスピタル、3) 淳風会健康管理センター倉敷

S-4 当院における若年大腸癌患者の臨床的・病理的特徴の検討

○大澤元保、松本啓志、塩谷昭子

川崎医科大学 消化器内科学

S-5 当院における高松市大腸がん検診2次検診の現状

○北村晋志、高橋 亘、八木麻衣、平尾章博、多田早織、六車直樹
高松市立みんなの病院 消化器内科

S-6 検診を契機に発見された膵癌の現状

○藤田 稜¹⁾、眞部紀明¹⁾、村尾高久²⁾、武家尾恵美子¹⁾、吉田浩司³⁾、河本博文⁴⁾、鎌田智有¹⁾、
畠 二郎⁵⁾、春間 賢⁴⁾

1) 川崎医科大学総合医療センター 検査診断学、2) 川崎医科大学総合医療センター 健康管理学、
3) 川崎医科大学附属病院 消化器内科学、4) 川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2、
5) 川崎医科大学附属病院 総合臨床医学

17:00～17:45 幹事会

12月6日(土) 第2会場 (3F 小講堂)

9:00～9:50 令和7年度 第4回放射線研修委員会

10:00～10:35 一般演題3

座長：沖本英子（公益財団法人島根県環境保健公社総合健診センター）

3-1 食道真菌症の発症と頸部食道異所性胃粘膜、逆流性食道炎との関連性に関する検討

○足立経一、坂本詩恵、松原夕子、沖本英子
島根県環境保健公社総合健診センター

3-2 対策型胃X線検診で食道観察の必要性について ～食道観察が有効であった撮影体位～

○宮野 浩¹⁾、宮本修治¹⁾、石水敦史¹⁾、大西広高¹⁾、阿部聖裕¹⁾、岩田 猛¹⁾、最上 博¹⁾、
津田孝治¹⁾、蔵原晃一²⁾
1) 公益財団法人愛媛県総合保健協会 画像診断部、2) 日本赤十字社 松山赤十字病院

3-3 大腸CT検査においてワークステーション (WS) の違いが大腸の長さに及ぼす影響の検討

○岩野晃明¹⁾、平野雄士²⁾
1) 徳島健生病院 放射線部、2) 小樽掖済会病院 放射線部

3-4 中四国スクリーニングCTC研究会における大腸拡張法の普及のために

○岩野晃明¹⁾、笹井信也²⁾、木下琢実³⁾、竹本幸平⁴⁾、山本浩之⁵⁾
1) 徳島健生病院 放射線部、2) 笠岡第一病院 放射線科、3) 倉敷成人病センター 放射線部、
4) 五日市記念病院 放射線部、5) 倉敷中央病院 放射線部

3-5 職域健診における上部消化管内視鏡検査で経時的変化を追えた好酸球性食道炎の一例

○松本啓志、笹平百世、大澤元保
川崎医科大学 消化器内科学

12:00～12:50 ランチョンセミナー2

「大腸がん死亡率減少に向けた検診の役割」

司会：桑井寿雄（広島大学病院 消化器内視鏡医学講座）

演者：小林 望（国立がん研究センター中央病院 検診センター）

共催：富士製薬工業株式会社

12月6日(土) ハンズオンセミナー会場 (5F フロア)

13:00～15:00 大腸CTハンズオンセミナー

講師：笹井信也（笠岡第一病院 放射線科）

木下琢実（倉敷成人病センター 放射線技術科）

サポーター：鶴丸大介（九州大学病院 放射線科）

〔機器提供〕株式会社アミン／富士フイルムメディカル株式会社／キャノンメディカルシステムズ株式会社

12月7日(日) 第1会場 (2F 大講堂)

9:00～9:50 教育講演3

「胃X線診断up-to-date」

司会：鎌田智有（川崎医科大学総合医療センター 総合健診センター）

演者：蔵原晃一（松山赤十字病院 胃腸センター）

10:00～11:30 症例検討会（放射線技師研修会）

司会：北村晋志（高松市立みんなの病院 消化器内科）

大久保誠（鳥取県保健事業団）

コメンテーター：青木利佳（とくしま未来健康づくり機構 徳島県総合健診センター）

病理解説：塩見達志（川崎医科大学 病理学）

11:30～ 表彰式・閉会あいさつ